

## 日綜産業

### クイックデッキ 秋田で初採用

#### 橋梁補修工事、600平方メートル

【北秋田】軽仮設機材メーカー、レンタルの日綜産業(本社)東京都中央区、小野大社

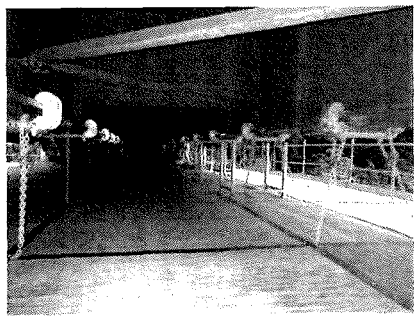
「長」はこのほど、先行床施工式フロア型システム吊足場「クイックデッキ」が秋田県で初

めて採用された。秋田県北秋田振興局が発注した、国道105号赤倉橋橋梁補修工事(北

秋田市阿仁繁沢、施工秋田土建、足場組立「秋田中央機工」で、施工面積は約600平方メートル。橋桁の下に広い床を吊り下げるような形になっており、約1週間組み立てた。昨年6月に発売したクイックデッキは、従来工法より組み立てが

簡易かつ安全で、チェーンピッチが広いため足場がよりフラットになり、施工効率の向上も見込まれる。これまでに、全国で約60件の現場で納入・稼働しており、計画・引き合い案件は累計100件を超え、今年5月には東北地方整備局

で新技術情報提供システム(NETIS)の登録が完了した。秋田土建の斉藤淳現場所長は「従来の吊り足場よりピッチ幅が広く、平坦なフロアなため作業もしやすい」とコメント。また、実際に組立を担当した秋田中央機工の西井茂専務は「他の足場に比べて若い職人も安心感を持って作業してもらえた。足場を組んだ後の施工性も従来の向上している」と話した。



秋田県でクイックデッキが初採用された国道105号赤倉橋橋梁補修工事

平成27年11月2日(月)

# 日刊 秋田建設工業新聞

発行所

秋田建設工業新聞社

〒010-0951秋田市山王六丁目8番42号

市外局番 018

編集部 863-4112 営業部 863-4113

総務部 863-4114 F A X 863-4319

仙台支局 022-378-7793

<http://www.akks.co.jp>

mail:hensyu@akks.co.jp

＝日綜産業(株)＝

## 吊足場クイックデッキを公開

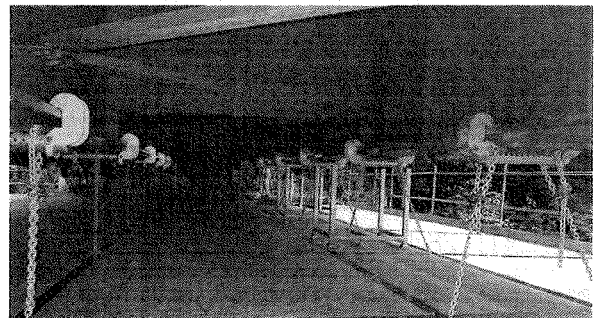
### 国道105号赤倉橋補修現場で見学会

日綜産業株式会社(東京都中央区日本橋蛸殻町1の10の1、小野大代表取締役社長)は、このほど秋田土建が施工中の国道105号赤倉橋補修工事現場で、県内初採用となる先行床施工式フロア型システム吊足場「クイックデッキ」の施工状況を公開した。同足場の組み立ては秋田中央機工が担当した。

クイックデッキは、従来工法より組み立てが簡易・安全で、チェーンピッチが広く、足場がよりフラットになるため、施工効率も向上する。また、天井工事や橋梁工事などのメンテナンス工事にも高い施工性を発揮する。これまでに全国約60件の現場で採

用されており、今年5月には東北地方整備局の新技术情報提供システム(NETIS)に登録された。今回の現場では、足場部分が約600㎡。橋桁の下に広い床を吊り下げた形になっており、約1週間で組み立てた。

秋田土建の斉藤淳現場所長は従来品と比べ「ピッチ幅が広く、平坦なフロアで作業がしやすい」、秋田中央機工の西井茂専務も「若い職人にも安心感を持って作業してもらった。足場を組んだ後の施工性も従来より向上している」と感想を述べた。

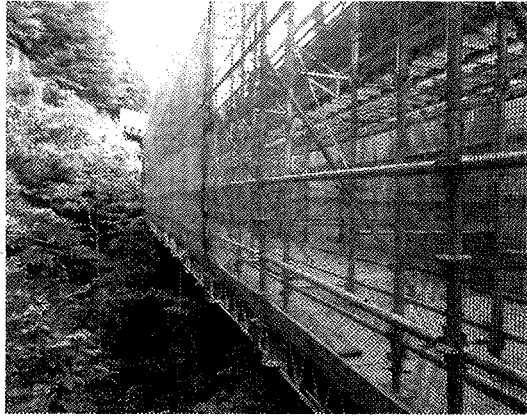


【先行床施工式フロア型システム吊足場「クイックデッキ」】

# 建設通信新聞

発行所 日刊建設通信新聞社  
〒101-0054  
東京都千代田区神田錦町3-13-7  
電話(03)3259-8711  
FAX(03)3259-8730  
©日刊建設通信新聞社 2015

## 日綜産業のクイックデッキ 秋田で初採用



### 安全性と施工性に高い評価

日綜産業は、秋田県北秋田市阿仁地内で秋田土建(北秋田市)が施工している、県発注の「国道105号赤倉橋補修工事」に採用し、クイックデッキを公開した。

クイックデッキは、従来の工法より組み立てが簡易で安全な上、足場もフラットなため、施工効率の向上が見込まれる。特に天井や橋梁のメンテナンス工事に高い施工性を発揮する。これまでに全国で約60件の現場に納入し稼働している。東北では山形、宮城などで実績があるが、秋田県内では今回が初めてとなる。

同現場には、クイックデッキを約600平方メートル納入。組み立てを担当した秋田中央機工(潟上市)が、橋桁の下に広い床を吊り下げ

たようなシステム足場を約1週間の短期間で組み立てた。

齊藤淳所長(秋田土建)は「従来の吊り足場よりピッチ幅が広く、平坦なフロアのため作業もしやすい」という。秋田中央機工の西井茂専務も「他の足場に比べ、若い職人にも安心感をもって作業してもらえた。足場を組んだ後の施工性も従来より向上している」と施工性と安全性を高く評価した。

日綜産業は、ことし5月に同足場の新技術情報提供システム(NETIS)への登録が完了したことを受けて、今後、全国的に必要な橋梁の点検・補修などの公共工事を対象に市場を拡大する考えだ。

本社	仙台市青葉区春日町7-5	TEL022(221)4601(大代)
青森支局	青森市古川1丁目21-11	TEL017(722)8631(代)
岩手支局	盛岡市菜園1丁目3-6	TEL019(651)8045(代)
秋田支局	秋田市山王4丁目3-10	TEL018(862)6921(代)
山形支局	山形市松波1丁目10-16	TEL023(641)2800(代)
福島支局	福島市宮下町17-20	TEL024(534)0138(代)
東京支局	東京都江東区豊洲1-3-2	TEL03(5547)1367

# 建設新聞

2015

10月26日

月曜日

## 秋田県内で初の採用

### クイックデッキの見学会

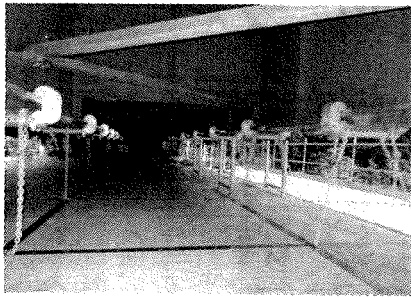
日綜産業

日綜産業（東京都中央区小野大社長）は19日、秋田土建（秋田県北秋田市）が北秋田市阿仁地内で施工す

る赤倉橋橋梁補修工事で、先行床施工式フロア型システム吊足場「クイックデッキ」の施工状況を公開した。同足場の組み立ては秋田中央機工（秋田県潟上市）が担当した。

クイックデッキは従来工法より組み立てが簡易で安全、チェーンピッチが広く足場がよりフラットになるため施工効率の向上が見込

橋桁の下に組んだクイックデッキ



まれる。また、天井工事や橋梁工事などのメンテナンス工事に高い施工性を発揮する。これまでに全国約60件の現場で納入・稼働している。5月に東北地方整備局で新技術情報提供システム（NETIS）に登録が完了。秋田県内では、今回の現場が初採用となった。

今回導入した現場は、足場部分の面積が約600平方メートル。橋桁の下に広い床を吊り下げているような形になっており、約1週間で組み立てた。

秋田土建の斉藤淳現場所長は「従来の吊り足場よりピッチ幅が広く、平坦なフロアの上で作業することによって作業もしやすい」と従来品との違いを紹介。また、秋田中央機工の西井茂専務は「他の足場に比べ、若い職人にも安心感を持って作業してもらえた点が良いかった。足場を組んだ後の施工性も従来より向上している」と感想を述べた。